

平成19年12月25日

各位

学校法人東京電機大学
三菱UFJ信託銀行株式会社

私立大学初の知的財産権信託を活用した産学連携の取組みについて

学校法人東京電機大学（理事長 加藤康太郎）と三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 上原治也）は、平成19年12月21日、同大学が保有する「半導体ウエハの応力測定方法・装置」及び「リニア振動アクチュエータ」に関する特許権について、「特許権信託契約」を締結しましたのでお知らせいたします。なお、本件は、知的財産権信託の活用により大学が保有する特許権を信託銀行を通じて民間企業にライセンスする、私立大学初の産学連携の取組みとなります。

東京電機大学は、知的財産権信託を利用して大学保有技術を民間企業に移転することで、特許管理・活用の効率化を図り、大学の研究成果の広範な活用を積極的に推進してまいります。本件は本邦私立大学として初めての取り組みであり、この知的財産権信託による成功例を実現させることによって技術移転の新たな手法が広がることが期待されます。

なお東京電機大学は明治40年に技術者により創立され本年創立100周年を迎えました。本件を担当した産官学交流センター（センター長 阿高松男教授）は、平成9年に発足し平成13年に私大で4番目のTLO（技術移転機関）の承認を受け、積極的に活動しています。

三菱UFJ信託銀行は、本件をはじめ、燃料電池に関する触媒技術や金属加工に関する技術、フッ素樹脂関連技術など様々な特許権を企業や大学から受託し、ライセンス活動を行っております。今後も知的財産権の信託を推進するとともに、信託銀行の専門性を発揮し、お客さまの様々なニーズにお応えする商品を提供してまいります。

以上

<照会先>

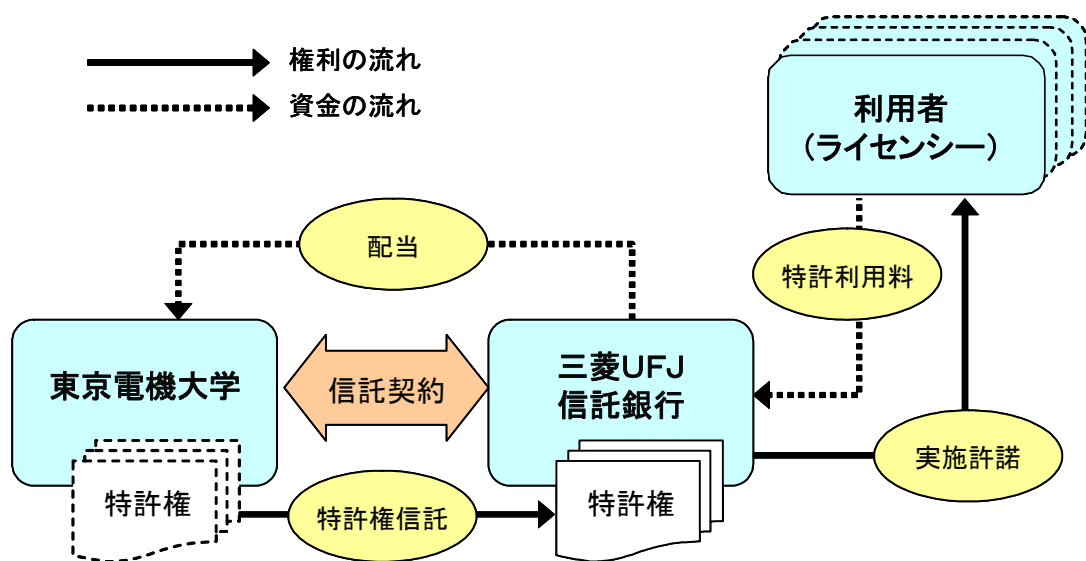
学校法人東京電機大学 プロジェクト・アトム推進本部 担当 田丸 (03-5280-3411)
三菱UFJ信託銀行株式会社 広報室 (03-6214-6044)

(別紙)

【本件に関するスキームについて】

- ・ 東京電機大学は、上記特許権を三菱UFJ信託銀行に信託
- ・ 三菱UFJ信託銀行は、東京電機大学のとの合意によりライセンス活動を実施
- ・ ライセンス契約成約後、三菱UFJ信託銀行はライセンシーから收受した特許利用料を配当として東京電機大学へ支払

(図)



【特許権内容】

- 発明の名称：「応力測定方法とその装置」
発明者：新津靖教授（情報環境学部情報環境学科）ほか
公開日：平成 17 年 7 月 28 日（特許第 3746287 号）
発明の概要：試料あるいは光学系全体を回転させずに、試料半導体ウエハの応力を高精度に絶対値として検出する。
- 発明の名称：「リニア振動アクチュエータ」
発明者：福井康裕教授（理工学部理工学科）ほか
公開日：平成 15 年 7 月 11 日（特許第 3863429 号）
発明の概要：低コストで製造可能とされると共に高い信頼性を有しつつ小型化可能なリニア振動アクチュエータを得る。